

第1回いじめ未然防止・対策委員会 議事録

- 1 開催日時 令和3年6月30日(水)
- 2 開催場所 書面開催
- 3 参加者 外部委員 弁護士 田中 敦 とうと法律事務所 代表
公認心理師 加藤 美恵 瑞浪高校スクールカウンセラー
地域代表 横地 玲子 瑞浪市立みどり幼稚園 園長
保護者代表 藤田美千代 瑞浪高校育友会 副会長
校内委員 校長 安藤 和昭
教頭 吉田 益穂
生徒指導主事 安田 貴彦
養護教諭 近藤 浩美 特別支援教育コーディネーター
教育相談担当 小島 貴宏
1年副主任 竹中 俊文
2年副主任 溝口美智代
3年副主任 牛丸美津子

4 会議の概要

(1) いじめ未然防止・対策委員会について

- ・設置要綱、委員名簿について了承された。

(2) 本校のいじめ未然防止・対策について

①いじめ防止基本方針について

- ・基本方針に基づいて、対策がとられている。
- ・学校が一丸となって、いじめを許さない学校づくりをするという考えが伝わってきた。

②いじめ対応フロー図について

- ・わかりやすく示されており、一目で確認できてよい。

③いじめ防止対策チェックシートについて

- ・わかりやすく示されている。
- ・詳細な内容で良い。

④生徒用いじめ防止対策チェックシートについて

- ・わかりやすく示されている。
- ・表記については、もう少し生徒にわかりやすくなるよう、検討してほしい。

⑤第1回いじめに関するアンケート実施要項

- ・早急な対応がとられていてよい。
- ・アンケート後の対応方法など細かくわかりやすい。

⑥教員向けのいじめ研修について

- ・これからも継続してほしい内容である。
- ・事例検討など、実践的な研修内容となっている。
- ・内容がわかり、参考となりました。

⑦ホームページへの掲載について

- ・情報公開として、わかりやすく掲載されている。

(3) 本校におけるいじめの実態について

①昨年度の報告

- ・経過良好で良かったです。
- ・認知後、時間を経て確認する作業はとても大切だと思う。
- ・一昨年度(令和元年度)と比較して、件数だけをみるのは適切ではないが、認知件数は減少している。コロナの影響もあるかもしれない。アンケートや多様なアンテナについて、申告、相談しやすい状況を作り出せるよう継続的に取り組んでほしい。

②今年度の報告

- ・加害生徒に対しても、適切な対応がとられている。
- ・SNSでの誹謗中傷は他者(学校)はわかりづらいため、見守り、心の支援は続けていただきたい。

③第1回いじめに関するアンケート

- ・保護者、教員、友人などに相談するのもなかなか難しいのかもしれない。アンケートは今後も重要となるので、定期的に継続していただきたい。
- ・文面より把握するのは難しいこともあるが、少しでも何か感じる際は、生徒に声掛けしてほしい。

(4) その他

- ・いじめ未然防止・対策等、資料を読み、組織的にきちんと取り組み、指導していることがわかった。いじめ防止対策チェックシートの早期発見・対応(15)に教職員は好ましい人間関係の醸成に努めているとあるが、それがあってこそその未然防止・対策へとつながっていくのだろうと思う。
- ・いじめについての対応は教職員も心身ともにエネルギーを使うことが予想される。多くの人たちで対応することで、誰か一人の責任にならないように動いてほしい。また、教職員も心の疲れを感じた際は声をあげてほしい。